学校番号	1009

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「文学国語」　（大修館）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばしてください。
・積極的に他者との関わりを持ち、伝える力や自分の思いや考えを深めてください。
・予習復習の課題を出します。必ず取り組んでください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期テストは学習計画を立て臨むようにしてください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通りに育成する。
１、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に着けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
２、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めたりすることができるようにする。
３、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに適切に使おうとしている。	文学的な文章や作品などを書いたり読んだりして、その内容や表現等を吟味することができる。 言葉の適切さや美しさなどを判断する感覚を洗練し、自らの言葉に対する感性を磨こうとしている。	言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりしようとしている。 言葉から様々なさまざまなことを感じたり、感じたことを言葉にしたりしようとしている。 言葉を通じて他者や社会とかかわり、自他の存在について理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・言葉による世界の多様なとらえ方に着目する。 ・自然と人間との関係における言語表現の魅力を味わう。 ［教材］ 桜の中で時が重なり合う	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:自然の描写をはじめとする表現の特徴に着目し、文章の魅力を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	小説における場面の描写を表現に即して捉える。 ［教材］ 檸檬	a:小説を読んで、登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考えている。 b[読]:小説における場面の設定の仕方、表現の特色について表現に即して捉え、内容を解釈している。 c:進んで人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深め、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について表現に即して捉え、内容を解釈しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	手紙という表現形式の特徴と文体の表現効果について理解を深める ［教材］ 桔梗くんへ	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	相手を意識して自分の思いを書く。 桔梗くんへ	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[書]:文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直している。 c:書簡体の特徴を活用し、自分の思いが読み手に伝わるように構成や展開、表現などを吟味しながら丁寧に文章が書けている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
二学期	・独特の文体や非現実的な展開のおもしろさを味わう。 ・寓話的な作品を読み、批評性や象徴性をとらえる。	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	［教材］ 赤い繭	c:作品のもつ寓意性や、その表現方法の特徴について考えを深めようとしている			
	心の不可解さや生の不条理さについて考える。 ［教材］ 掟の門	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化特質について理解を深めている b[読]:文章の構成や展開、表現の方法をふまえ、解釈の多様性について考察している。 c:作品のもつ寓意性や、その表現方法の特徴について考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・登場人物の視点をとおして、作品の世界を批判的にとらえ、想像を広げる。 ・多彩な文章表現を味わい、言葉の感性を磨く。 ［教材］ 待つ	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化特質について理解を深めている b[読]:文章の構成や展開、表現の方法をふまえ、解釈の多様性について考察している。 c:登場人物のものの見方を押さえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	手記形式に注目して、小説の内容を読み取る ［教材］ 「舞姫」	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:進んで言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解し、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ解釈の多様性について考察しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	・時代を超えて共感できる作品にあらわれた主題の重層性を学ぶ。 ・芸術作品を鑑賞する基礎力を養う。 ［教材］ 伊豆の踊り子	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や展開，表現の仕方を踏まえ，解釈の多様性について考察している。 c:作品の構造に興味をもち、日常とは異なる世界への想像を広げながら、作品を読み味わおうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間